

自主創造

2020年11月25日

第7号

校長 根路銘 敢

学校教育目標

自ら学び、心豊かにたくましく国際社会を生きる生徒の育成

読書の秋、文化の秋

朝夕の寒暖差で肌寒さを感じる季節となり、日が暮れる時間も早くなってきました。

授業参観ウィークには、多数の保護者の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。お子さんが授業に取り組む姿をご覧になられたことと思います。

読書の秋

読書の大切さについて、ベネッセの読書と学力に関する調査報告をご紹介します。主な分析結果として「たくさん読書している子どもほど学力が向上する」「読書は学力が低い子ども

もほどプラス効果が大きい」「多くの種類の本を読んでいる子ほど、読書の効果を感じている」等の効果が挙げられています。帰宅時間が早くなり自宅での時間も増えるなか、是非手を取って読んでください。

読書推進の取組として、11月9日お笑い芸人の「ヤギのシルー」さんによりまず自作の絵本「ぼくにもあったらいいなあ」の読み聞かせがありました。主人公のヤギが自分になものを求めていくのですが、そのことで自分の個性や特性が失われていくという物語です。自分と

は何か。笑いあり、深く考えさせられる場面ありの素晴らしい読み聞かせとなりました。ちなみに、ご厚意によりボランティアでの開催となりました。



合唱コンクール

11月6日に合唱コンクールがコロナ禍のなか3密を避け、体育館で学年毎に開催されリモートで他学年の合唱を鑑賞しました。合唱は、



違つ音を重ねること

で素敵なハーモニーになります。一人一人の声の高さ、質、大きさが皆違つのに、全員が一つの曲を完成させようと心を合わせ、声を重ね合わせることで聴く人の心を動かす素敵な合唱になります。ギャラリーで鑑賞されていた保護者の中には、涙を浮かべている方もおられました。生徒の感想の中にも「最初はバラバラ

ラだったけど、コンクールが近づくにつれてクラスが団結していく感じが嬉しかった」や「リモートだったけど先輩たちの歌声や声量、迫力のすごさが伝わってきた。私たちも先輩たちに負けないぐら



善行賞受賞

中頭地区退職校長会より3年男子生の渡名喜鐘(けいん)さんに善行賞が贈られました。生徒会執行部としての日々の活動や放送機器や視

【体育道委員会の紹介】
委員長：儀間 光栄
副委員長：伊保力人、東内原輝空
私たち体育委員会の主な活動は、日常的な取組として皆が使用している体育館の清掃や朝のあいさつ運動ののぼりの設置、配布物の配達、欠席者のかごの設置等です。最近でも汗ふきシートのポイ捨て、忘れ物の放置などが目立っています。このような行為は、体育館の衛生面を著しく低下させてしまうのでやめてください。このまま続くと汗ふきシートの使用禁止などが出てくると思います。そのようなことにならないように皆様のご協力をよろしくお願いいたします。体育委員会は、皆が元気でパワフルな委員会です。その元気を生かしてみんなの為に頑張っていきたいと思



聴覚機器を活用した集会等への貢献が評価されたものです。新垣会長さんから「みんなの為に頑張る姿勢が素晴らしい今後いろいろなことに励んで下さい。」との激励がございました。



【女子バトミントン部】主将川上るり 副主将波平彩華

私たち女子ハンドボール部は2年生19名、1年生17名計36名で活動しています。平日は、週2回ずつの外練と内練を毎日一生懸命取り組んでいます。土日は、去年から外部コーチが技術面などを指導してくれます。私たちバトミントン部の良いところは、とても元気があり、みんな仲が良く、教え合ったり、支え合ったりでき、やる気があるところ



です。これから、挨拶や礼儀、生活面も褒めてもらえるような部になります。顧問の當眞裕太先生をはじめ関わる先生方に感謝しながら日々を過ごし何事にも精一杯取り組んでいきます。私たちの目標は、県中に行つて結果を残すことです。先生方に恩返しができるように頑張ります。女子ハンドボール部をよろしくお願

